



平成 29 年 1 月 23 日

四国地方整備局 道路部
高松地方気象台

大雪に関する緊急発表

～お出かけ前の情報収集と冬用タイヤやチェーンの早めの装着で安全運転～

1月24日朝にかけての大雪に備え、道路利用者等の皆様への呼びかけについてお知らせします。【別紙一】

普段雪が降らない地域においても、突然の大雪による立ち往生等に注意が必要です。やむを得ず運転する場合には、冬用タイヤやチェーンの早めの装着をして頂くとともに、お出かけ前には道路や気象に関する情報収集をお願いします。【別紙二】

また、国土交通省四国地方整備局が管理する道路では、冬期における安全な交通を確保するため、除雪などの作業を行う場合がありますのでご理解とご協力をお願い致します。

※大雪により立ち往生した場合・立ち往生車両を見つけた場合は、道路緊急ダイヤル#9910（24時間受付・無料）までお知らせ下さい。

国土交通省 四国地方整備局 道路部

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への『支国』防災力向上プロジェクト」の取組みに該当します。

お問い合わせ先（○は主なお問い合わせ先）
(道路に関すること)

国土交通省 四国地方整備局 道路部 道路管理課

電話 087-811-8325（直通）

- 道路管理課長 秋山 慎吾（内線 4411）
道路管理課課長補佐 山崎 太志（内線 4412）

(気象に関すること)

気象庁 高松地方気象台

電話 087-867-6113（直通）

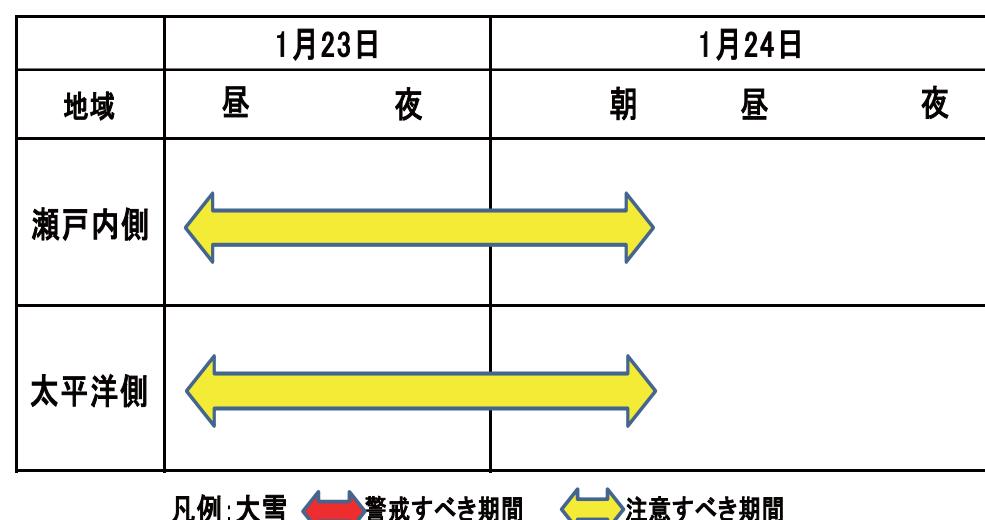
- 広域防災管理官 北村 光良（内線 211）

【道路利用者等への呼びかけ】

- 四国地方では、1月22日から山地を中心に降雪となっています。23日夕方から降雪はさらに強まり、1月24日朝にかけて山地を中心に大雪となり、平地でも積雪となる所がある見込みです。
- 局地的大雪により、道路において、視界不良による走行不能、積雪等による立ち往生が発生するおそれがあります。なだれや屋根等からの落雪、路面の凍結、集落の孤立、着雪による停電や倒木にも注意が必要です。
- 過去には、平成26年12月4日から5日の大雪により、愛媛・徳島を結ぶ国道192号の県境付近において、立ち往生をきっかけに、約130台の車両が立ち往生し身動きがとれなくなりました。
- 普段雪が降らない地域においても、突然の大雪による立ち往生等に注意が必要です。
- やむを得ず運転する場合には、冬用タイヤやチェーン等を早めに装着して頂くとともに、お出かけ前には道路や気象に関する情報収集をお願いします。

【1. 今後の気象の見通し】

平成29年1月24日にかけての大雪



【気象概況】

- 四国地方の上空約5500メートルに氷点下30度以下の強い寒気が流れ込み、冬型の気圧配置が強まっています。
- 四国地方では、1月22日から山地を中心に降雪となっています。23日夕方から降雪はさらに強まり、24日朝にかけて山地を中心に大雪となり、平地でも積雪となる所がある見込みです。

※大雪に関する気象情報については、気象庁HP
(http://www.jma.go.jp/jma/bosaiinfo/snow_portal.html)をご覧ください。
※ 高松地方気象台提供

【2. 過去の大雪による雪害事例】

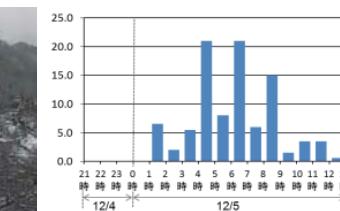
平成26年12月4日から平成26年12月5日にかけての大雪

【気象概況】

- 平成26年12月4日は、関東の東海上の低気圧が北東に進み、12月5日から6日にかけて、日本付近は強い冬型の気圧配置となった。
- この影響で、愛媛・徳島を結ぶ国道192号の県境付近では、12月4日から5日にかけて大雪となった。

<大雪のため、大規模な立ち往生が発生 約130台>

- 愛媛・徳島を結ぶ国道192号の県境付近では、平成26年12月4日から5日にかけて、大雪となった。四国中央市川滝では、時間降雪量が20cm以上の局地的大雪となり、約130台の大規模な立ち往生が発生した。



降雪量解析値
(四国中央市川滝)
【一般財団法人 日本気象協会提供】

立ち往生の状況

<改定災害対策基本法を初適用し立ち往生車両等を移動>

- 全国で初めて、改正災害対策基本法を適用して、除雪車両の集中投入により、約130台の立ち往生車両を約17時間で移動完了した。



立ち往生車両の移動



国土地理院の地理院地図に通行止め区間等を追記して掲載

冬の道路の通行は



事前の情報収集



**冬用タイヤまたは
チェーンの装着**

を行ってください。

出発前の準備不足が
重大な事故・渋滞に
つながるおそれがあります！



都道府県道路交通法施行細則または道路交通規則にて積雪または凍結した路面での冬用タイヤの装着等いわゆる防滑処置の義務が規定されています。(沖縄県を除く)
違反行為は、反則金の適用となります。(大型:7千円、普通:6千円)

※立ち往生などにより車両から離れる場合は連絡先の掲示をお願いします。

国土交通省四国地方整備局

四国内の積雪・凍結注意区間、集中除雪区間

集中除雪区間では、大雪時には通行止めにして除雪を優先的に行います。



集中除雪区間一覧

番号	路線番号	箇所名	延長(km)	県名
①	11号	桜三里	10.3	愛媛県
②	32号	猪ノ鼻峠	13.4	香川県・徳島県
③	32号	池田・山城・大豊地区	40.7	徳島県・高知県
④	33号	三坂峠	13.1	愛媛県
⑤	56号	四万十IC～平田IC	14.5	高知県
⑥	56号	知永峠	2.2	愛媛県
⑦	56号	法華津峠	5.6	愛媛県
⑧	56号	鳥坂峠	7.0	愛媛県
⑨	松山道	西予宇和IC～宇和島北IC	16.0	愛媛県
⑩	192号	川滝～池田地区	16.9	愛媛県・徳島県

— 積雪・凍結注意区間

— 集中除雪区間

☆ 画像配信カメラ設置場所

※四国地方整備局が管理している道路を対象。

※「積雪・凍結注意区間」は、過去の状況から特に注意が必要な区間を示したもの。

冬期の道路は、積雪や路面凍結が起こる箇所があります。

特に山地部や橋梁部の積雪・路面凍結には注意が必要です。

山地部 平地部に比べ、山地部は2~5°C気温が下がるため、積雪・路面凍結に注意してください。

橋梁部 橋の上は他の箇所より早く凍結し始めます。特にカーブ上にある橋ではスリップに注意してください。

日陰部 山の北側など、日当たりが悪い路面は凍結している部分があるため、十分な注意が必要です。

▼ 道路情報はこちらから

道路情報の入手で、安全な通行を心掛けましょう。



『四国地区道路情報』をご利用ください。

最新の道路情報を24時間提供しています!

いつでも、どこでもフリーアクセス!

※通信料は個人負担となります。

四国道路情報

検索



カメラ画像

雪道情報



『道路情報提供システム』をご利用ください。

四国地方整備局では、道路に関する規制情報や気象情報、路面情報といったドライバーのための情報を提供しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/road/info/index.html>

四国道路情報

検索



道路に異状を見ついたら

通話料無料 24時間受付

道路緊急ダイヤル #9910

※大雪により立ち往生した場合や、立ち往生した車両を見つけた場合もご連絡ください。